

令和2年5月21日

皆さん、おはようございます。そして、お帰りなさい！

皆さんが学校に登校できるようになったこと、そして、みんなが元気な姿で登校してくれたこと、さらに、みんなが新しい学年・学級の教室に集まり、令和2年度を始めることができることを嬉しく思います。

3月は、急に4日から臨時休校になりました。3月24日には各学級を回り、修了認定を行いました。

そして、今日、皆さんは、1学年ずつ進級します。

新2年生106名、新3年生99名、新4年生101名、新5年生73名、そして、最上級生の新6年生108名、進級おめでとうございます。

さらに、明日は100名の新1年生を迎え、587名の大謝名小学校 令和2年度新学年・新学期の始まりです。

令和2年度も、私たちがみんなをめざすことは、「当たり前なのが当たり前でできるスーパー大謝名っ子」です。

それは、誰にでもできるような簡単なことを、当たり前のことを毎日続けることで「本物」にしていきましょう。「本物」とは三日坊主とか、やる時もあればやらないときもある、ということではありません。その場限りのものではない「本物のスーパー大謝名っ子」をとことんめざしていきましょう。「皆さんには、それができる。」と私は強く思います。なぜなら、新型コロナウイルスから命を守るための長い臨時休校中に、

我慢するということを実行し、そういう自分自身の行動が命を守るという思いやりの心の大切さを実感し、そして、今日 友達と久しぶりに会うことのできる喜びの中にその友達の尊さを思い知ることとなりました。

そういう皆さんだからこそ、「本物のスーパー大謝名っ子」をめざし達成できるものと期待します。また、今年も「6年生を見習いなさい！」この言葉を「スーパー大謝名っ子」をめざす大謝名小学校の合言葉として大事にしていきたいと思います。6年生の皆さん、よろしく願います。

そして、こうやってみんなが学校に集まり、生活していく中で、マスクを着けること、咳エチケットを守ること、手洗いをするのも当たり前のこととして取り組んでいきましょう。よろしく願います。これで、私の話を終わります。